

地域密着型サービス運営推進会議 報告書

会議名称：令和4年度 第1回（第95回）地域密着型運営推進会議

事業所名：グループホームなのはな

種 類：グループホーム

日 時：令和4年 4月27日（水） 13時00分 ～ 13時30分

会 場：グループホームより送付の資料をご覧いただき、ご意見等を寄せて頂く
※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、書面上の会議といたしました。

出席者（ご意見を頂いた方）

区分	人数	区分	人数
利用者代表			
利用者の家族	1	市役所職員	1
地域住民の代表	1	その他	
知見を有する者		事業者	3

（1）入居者さまの状況報告

※現在9室満室

- ・ 3 / 1 体重測定
- ・ 3 / 15 往診
- ・ 4 / 1 体重測定
- ・ 4 / 19 往診
- ・ 4 / 19 女性利用者様（84歳）入院

（2）行事実施報告

- ・ 3 / 3 ひな祭り
ひな壇飾りをみて「今日は楽しいひな祭り～♪」と気分上々！レクリエーションはスタッフが全力のどじょうすくい踊りを披露！「あんたら誰や（笑）」と大笑いしてくれました。
- ・ 3 / 28 女性利用者様（84歳、90歳）の誕生日会
おしゃべりが好きで、よく笑うお二方です。歌やイラストのプレゼントに「ありがとうね、こんなにしてもらって。長生きするわ。」と喜んでくださいました。
- ・ 4 / 3 お花見ドライブ（ともやま）
久しぶりの外出ということもあり、「連れてきてくれてありがとう！きれいわわ～！」と大喜び！天気も良く桜満開で絶好の花見日和でした。

※行事については、新型コロナウイルス感染拡大防止策（手指消毒、マスク着用等）を講じたうえで実施しております。また、密を避けるため外出支援については施設周辺の散歩を実施しています。

（3）行事予定報告

- ・ 5 / 6 女性利用者様（87歳）の誕生日
- ・ 5 / 8 母の日

(4) 職員の状況等

- ・ 2/28 オンライン研修「人工呼吸器に関する基本知識を習得しよう」
「第8回志摩地域多職種交流会」
主催者：三重県立志摩病院
講師：志摩病院 臨床工学室室長 M氏 、 かんひちや薬局 N氏
人工呼吸器に関する知識について受講
人工呼吸器患者の受け入れ先や新型コロナウイルスのオミクロン株について情報提供いただく
- ・ 2/28 オンライン研修「不適切ケアの防止、利用者へのケア向上について」
主催者：志摩市介護サービス事業者連絡会
講師：一般社団法人 明慎福祉会 F氏
認知症ケアから起こる虐待・身体拘束について受講
- ・ 3/24 オンライン研修「認知症高齢者に対する保健、医療、及び福祉サービス」
講師：松阪厚生病院 副院長 O氏
認知症と犯罪について受講
- ・ 4/20 女性スタッフ1名入社

(5) その他報告、連絡事項

- 新型コロナウイルス感染症について、現在も収束が見通せず、面会制限等の措置を継続させていただいております。感染防止対策のため、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。引き続き状況をみながら、面会制限等の扱いを検討していく予定です。
- 三重県の「高齢者施設・障害福祉施設の従事者を対象とした新型コロナウイルス感染症に係る社会的検査（PCR検査）」事業について、2月下旬から会社全体で参加させていただいているところですが、3/11の社会的検査（PCR検査）で、社内の他事業所で陽性者が発生しました。
当ホームには感染者の濃厚接触者はいませんでした。社内の他事業所の濃厚接触者（3名）のPCR検査結果はすべて陰性で、感染の拡大もなく、無事緊急対応期間を乗り切ることができました。（その後の3/24、4/13、4/27の社会的検査（PCR検査）では社内の陽性者はゼロでした。）
今回の新型コロナ感染者発生への対応について振り返ると、接触状況の把握・情報整理、保健所への報告、隔離者への対応、及び社内情報伝達等多くの反省点が残りました。
そこで、今回の経験を教訓に、今後同様のことが起こったとしても、より良い対応ができるよう、当ホームでも定例会議の場で経緯を報告し、当ホームで感染者が発生した場合の対応について再周知するとともに、改善案などを議論しました。
今後は感染防止対策を徹底するのは当然ながら、万が一感染者が発生した場合でもより良い対応ができるよう、マニュアルの検討・修正や研修実施等を行い、利用者様に安心して過ごしていただけるよう努力してまいります。
- 4/19利用者様の入院は、転倒事故による骨折が原因です。当該利用者様は、1/3にも同様の転倒事故を起こしており、事故検討会や定例会議で立位・移動動作時の危険要因を抽出し、対策を講ずるよう全スタッフで共有し、その後も都度検証・評価・対応等を行い、事故の再発防止に努めてきました。
ところが、他の利用者様の対応中の突発的な行動に対応が間に合わず、再び転倒事故を起こしてしまいました。
今回の事故を受け、再度事故検討会及び定例会議にて、見守り方法の具体化、職員間の連携の強化を含む業務フローの見直しを行い、危険要因の低減・解消を図ることで同様の事故防止につなげるよう共有しました。なお、当該利用者様だけでなく、他の利用者様に

についても、立位・移動動作時の危険要因を抽出し、対策を講じるよう全スタッフで共有しました。

今後、事故防止対策の検証・評価・対応改善を継続し、より快適で安全な環境づくりに努め、利用者様が安心して生活できるように支援していきます。

(6) 質疑応答・ご意見等

・ご家族様

いつもありがとうございます。ガラス越しで見に行くといつも楽しそうに笑っているの
で安心しています。

・自治会長様

いつも運営推進会議の資料読ませていただいています。立派な活動をされていますね。
コロナ禍でなかなか会えないのでご挨拶に伺いました。色々大変だと思いますが、今後
ともよろしく願いいたします。

・市役所職員様

平素は市行政にご理解ご協力をいただきありがとうございます。

さて、第 95 回運営推進会議の書面開催報告をいただきましてありがとうございます。
議案を拝見しました。

昨今のコロナ禍の中、行事の開催について入居者の方に季節を感じてもらえるよう工夫
をされており、入居者の方が楽しんでいる様子がうかがえました。

新型コロナ感染拡大防止の観点でも密を避けるなどの対策をとり、また、他事業所の事
例をもとに対応の検討もなされており、今後より良い対応のためにマニュアルの検討・修
正や研修実施につながるよう努力されていることがわかりました。今後、マニュアルを職
員の方に共有していただき、万が一感染者が発生した場合には、適切な対応をお願いいた
します。

市内の新型コロナウイルス感染症数についても、なかなか終息せず、職員の皆様におか
れましては細心の注意をはらいながら介護サービスを提供されていることと思われます。
今後とも、感染症対策に努めていただきますようよろしくお願いします。

以上

【次回】 令和4年 6月 24日(木) 19:00～20:00の予定